

平成29年7月20日

報道機関 各位

東北大学金属材料研究所

産学官広域連携センターキックオフフォーラムのご案内 -金属材料研究所が東北の地域活性化と産業支援を開始-

【概要】

このたび東北大学金属材料研究所は、2017年4月に産学官広域連携センターが設立されたのを記念し、キックオフフォーラムを開催いたします。

当センターは、大学による企業支援を目的に設立された文部科学省のプロジェクト組織で、その始まりは12年前に大阪府と連携して設立した「大阪センター」です。大阪センターは、大阪に拠点を置き、関西圏の企業支援を実施し、企業の抱える課題解決、共同研究による実用化やサンプル出荷、ベンチャー企業創設などにおいて成果を上げてきました。2017年4月の宮城県での拠点設置を受け、関西での活動を拡充し、宮城県と連携して、東北の企業支援を通して、地元宮城を始めとした東北地域の産業活性化と地域創生の一翼を担うことを目指します。

本フォーラムでは、宮城県河端副知事をはじめ、宮城、大阪、兵庫の各大学・自治体・企業関係者の方をお招きし、センターの紹介を始め、国や地域の産学連携の具体的な取り組み、産学共同研究の事例をご紹介します。

つきましては、本フォーラムについて広くご周知いただきますようにご協力の程お願い申し上げます。メディア関係者の方でご参加を希望される方は、添付の用紙にてファックスでのご連絡をお願い申し上げます。詳しくは添付資料をご覧ください。

記

1. 日時：平成29年8月4日（金）13:00 - 17:00（受付12:30 - ）
2. 場所：ウェスティンホテル仙台 グランドボールルーム
〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町1丁目9-1
3. 対象：大学との連携に関心をお持ちの企業および研究機関各位
4. 定員：150名
5. 参加費：フォーラムは無料。名刺交換ならびに懇親会（17:15 - 19:00）は3,000円
6. 主催：東北大学金属材料研究所 産学官広域連携センター
7. 申し込み方法：当日受付（予約不要）
8. ホームページ：<http://www.trc-center.imr.tohoku.ac.jp/index.html>
9. スケジュール：別紙の通り

○イベントに関するお問い合わせ先
産学官広域連携センター教授 今野豊彦
TEL:022-215-2125 FAX:022-215-2126
Email:kouikioffice@imr.tohoku.ac.jp

○報道に関するお問い合わせ先
情報企画室広報班 横山美沙
TEL:022-215-2144 FAX:022-215-2482
Email:pro-adm@imr.tohoku.ac.jp

金属材料研究所 産学官広域連携センター キックオフフォーラム

【日時】 2017年8月4日(金) 13:00~17:00

【会場】 ウェスティンホテル仙台 2階グランドボールルーム

【主催】 東北大学金属材料研究所産学官広域連携センター

【共催】 大阪府立大学、兵庫県立大学

【後援】 宮城県、大阪府、兵庫県

次 第

A. 開会の挨拶 13:00~13:15

ご挨拶	東北大学	里見 進 総長
ウェルカムスピーチ	宮城県	河端 章好 副知事

B. 「官」「学」「産」の取り組み紹介

【第一部】 大学における地域イノベーション推進施策 13:15~14:00

(1) 文科省の産学官施策	文部科学省学術政策局	坂本 修一 産業連携・地域支援課課長
(2) 本センターの活動紹介	東北大学	正橋 直哉 産学官広域連携センター長
(3) 東北大学の取り組み	東北大学	矢島 敬雅 理事

(休憩 15分)

【第二部】 各地域の産学官連携の取り組み 14:15~15:45

(1) 大阪での取り組み	大阪府立大学 大阪府庁	辻 洋 学長 西田 淳一 商工労働部長
(2) 兵庫での取り組み	兵庫県立大学 兵庫県庁	太田 勲 学長 片山 安孝 産業労働部長
(3) 宮城での取り組み	宮城県産業技術総合センター	守 和彦 所長
(4) 東北地域での取り組み	東北経済産業局	蘆田 和也 地域経済部長

(休憩 15分)

【第三部】 「産」の事例紹介 16:00~16:50

(1) 共同研究事例(大阪)	株式会社日立金属ネオマテリアル	石尾 雅昭 取締役
(2) 共同研究事例(兵庫)	吉川工業株式会社	熊井 隆 所長
(3) 共同研究事例(東北)	ミズホ株式会社	長谷川 孝則 技術部部长

C. 閉会の挨拶 金属材料研究所 高梨 弘毅 所長

名刺交換 ならびに 懇親会

17:15~19:00 ウェスティンホテル仙台 3階 エルミタージュ (会費制: 3000円)